

本山町定員管理適正化計画

令和3年（2021年）4月

本山町

1. 計画策定の趣旨

人口減少や少子高齢化の進行、厳しい財政状況のもと、効率的な行財政運営を実現するため、住民要求や地域の実情に応じた、きめ細やかな定員管理に取り組む必要があります。

本山町においては、平成23年度から平成28年度までの5カ年の定員管理適正化計画を策定して以降、整備がされていません。

令和3年4月1日の職員数は186名（役場79名・病院107名）です。

新たな住民要求に応じていくためにも、事務事業の見直しや業務改善、必要なアウトソーシングを検討して、職員数の適正な管理を行うため、令和3年度から令和7年度の5カ年計画期間とする本山町定員管理適正化計画を策定します。

2. 計画期間

令和3年度から令和7年度の5カ年を計画期間とします。

3. 過去の職員数の状況

各年度4月1日

	H28	H29	H30	H31・R1	R2	R3
役場	74	75	75	76	77	79
病院	107	101	97	102	108	107
計	181	176	172	178	185	186

4. 今後5年間の定年退職者数

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	計
役場	1	2	0	1	1	5
病院	3	5	3	5	5	21
計	4	7	3	6	6	26

5. 定員管理の計画の数値目標

平成28年度から30年度までの間は、職員数の削減に努めてきましたが、令和元年度からは条例定数（役場85人・病院115人・計200人）の確保に向けた取り組みを進めました。

今期の計画では、条例定数の確保を目指しつつ、類似団体との定員比較や住民要求に対応していくため、抜本的な定員見直しにも着手します。

6. 今後5年間の職員数の増減見込み

①年度別目標職員数

各年度4月1日

項目		R3	R4	R5	R6	R7	R3とR7の比較
職員数	役場	79	81	82	84	85	6
	病院	107	108	109	112	115	8
	計	186	189	191	196	200	14
新規採用 予定者数	役場	—	3	3	2	2	
	病院	—	4	6	6	8	
	計	—	7	9	8	10	
前年度 退職者数	役場	—	△1	△2	0	△1	
	病院	—	△3	△5	△3	△5	
	計	—	△4	△7	△3	△6	
対前年度増減数		—	3	2	5	4	

②部門別目標職員数

各年度4月1日

項目		R3	R4	R5	R6	R7	R3とR7の比較
普通会計		74	76	77	79	80	6
公営	病院	107	108	109	112	115	8
企業	水道	2	2	2	2	2	0
会計	その他	3	3	3	3	3	0
職員数合計		186	189	191	196	200	14
対前年度合計数		—	3	2	5	4	

職員数の適正な管理を目指して

- ・ 年齢構成の平準化をはかるため必要人数を精査したうえで継続的な新規職員の採用を図ります。
- ・ 業務の見直し（再編、整理、統廃合）を進め、アウトソーシング等の検討を行います。
- ・ 業務の状況に応じた雇用形態（会計年度任用職員など）の活用を図ります。